

# カブの栽培方法

冷涼な気候を好み、気温15～20℃でいちばんよく育つ。低温にはかなり強く-5℃位まで耐えるが高温には弱い。沖積土から砂質土までできるが排水不良には弱い。短期間で収穫できるのが特徴。

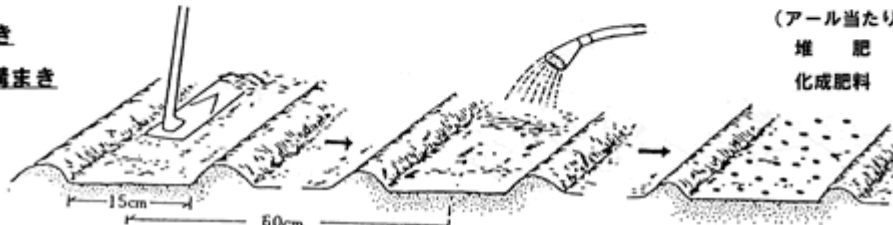
## 畑の準備



元肥の量  
(アール当たり)  
堆肥 300kg  
化成肥料 10kg

## 種まき

### 溝まき

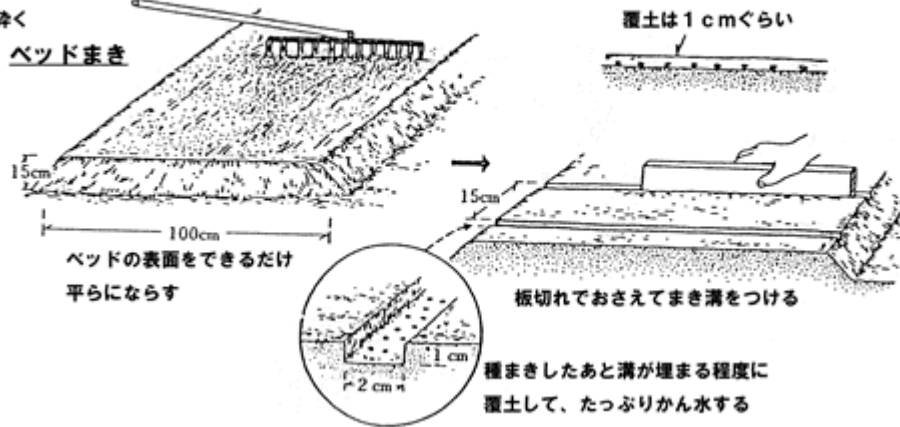


種が小さいので、そろってよく発芽させるには、溝の底面をていねいにならしておくことが大切。クワを細かく動かして底の土を砕く

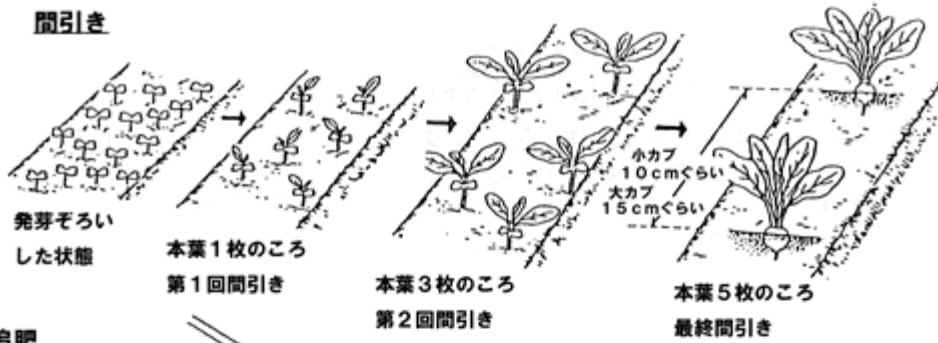
溝いっぱいにはみ出さないようにハス口をつけてかん水すると底面がきれいに平らになる

種は1.5cm間隔ぐらいに全面に均等にばらまく

### ベッドまき



**間引き**

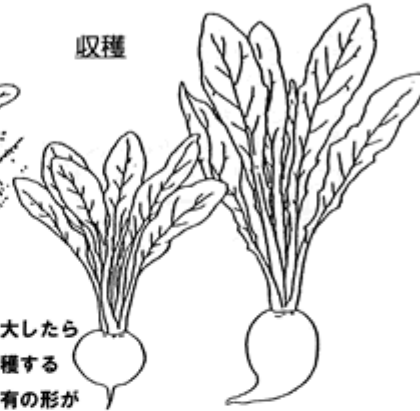


**追肥**



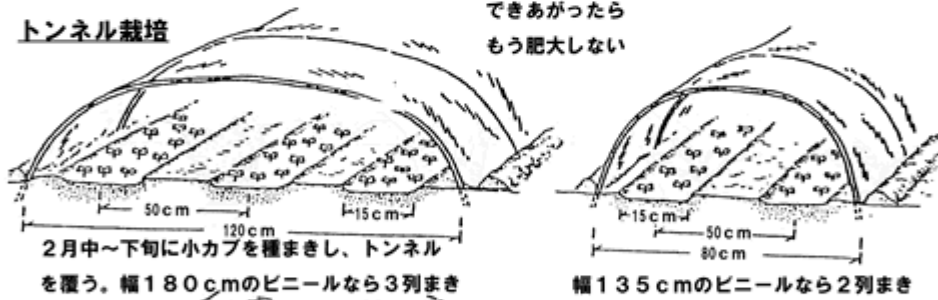
最終間引きのあと、前回と反対側のところへ化成肥料をばらまいて土と混ぜる

**収穫**



根が肥大したら順次収穫する  
品種固有の形ができあがったらもう肥大しない

**トンネル栽培**

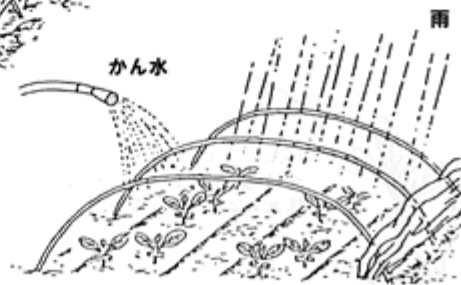


発芽後しばらくの間は密閉していてよいが、本葉1~2枚のころから日中とところどころ裾をあげて換気する



裂根

土の乾湿がはげしいとき、特に低温期から暖かくなりかけたときに多い。取り遅れても割れやすくなる



乾きすぎないようにかん水する。暖かくなったら雨のときはビニールを除いて雨水を入れる